

第5回関西クラブユース地域リーグ(U - 18)開催要項

- 1、主 催 関西クラブユースサッカー連盟
- 2、共 催 関西サッカー協会
- 3、参加資格 2008年度連盟登録クラブの内、J リーグ下部組織を除いたチーム
- 4、大会方式

1) 競技規則

2008年度日本サッカー協会競技規則による。

- 2) 大会方法

2008年全日本クラブユースサッカー選手権関西地区予選の上位2チーム(フジタ枚方・エストレラ姫路)を第一シード、3・4位チーム(明倫クラブ・ライオス)を第二シードとし組分け抽選を行い、6チーム2ブロックに分割し、ブロック毎に1次リーグを行った後、各ブロックの上位4チームが順位決定ノックアウトラウンドを行う。

- 3) グループ分け

Aブロック： フジタ枚方・FCライオス・ディアブロッサ高田・交野FC・セイヤSC・FC B2

Bブロック： エストレラ姫路・明倫クラブ・枚方FCカンテラ・ASラランジャ京都・大阪狭山SC・BIWAKO SC

- 4) 試合時間

試合時間は1次リーグ、順位決定ノックアウトラウンド一回戦80分・準決勝、決勝90分とする。ノックアウトラウンドで同点の場合、20分の延長戦を行い、それでもなお決しない時はPK方式にて決する。なお、1次リーグは延長戦を行わない。

- 5) リーグ順位決定方法

勝点の大きいチームを上位とし、勝ち点は、勝ち3点、引き分け1点、負け0点とする。勝点と同じ場合は、得失点差、総得点、当該チームの対戦成績を順次考慮して決定する。それでもなお同点の場合は抽選とする。

- 6) 警告と退場

他大会で受けた警告は当リーグ戦に、また、当リーグ戦での警告は、順位決定ラウンドへ持ち越さない(リセット)ものとする。但し、直前の公式大会最終戦で退場を受けた選手は、当リーグ戦の第1試合に出場することができない(1)。当リーグ内では、警告2回累積及び退場1回で当該選手は次試合の出場を停止する。又、悪質な行為で退場が発生した場合等には、本大会規律委員会(大会実施委員長・リーグ運営担当2名・当該試合のゲーム責任者)を召集して処分を決定するものとする。

- 7) 出場資格

本年度当該クラブに所属(日本サッカー協会2種に登録)している選手(現3年生を含む)とする。同一クラブ内の下部チーム3種登録選手の出場は、下部組織をクラブ申請した場合のみ可能とする。大会に対する選手エントリーは行なわないが、試合毎に選手証を持参して試合前に確認を受けなければならない(2)。追加登録選手は試合前日までにWeb申請を実施しそのWeb画面のコピーを提示すること。

- 8) 選手エントリー

試合当日キックオフ20分前にエントリー用紙(後日配布)3部選手証を添えて提出する。選手証はコピー可とするが写真を貼付しておかなければならない。選手証の提示できない選手は出場できない。20名以内登録でGKを含めて7名迄の交代を認める。試合毎に背番号を一致させる必要はない(3)。

9) 棄権試合

試合開始時に8名の選手が揃わなければ、そのチームの当該試合を棄権とみなす(4)。又、当該試合を0 - 5の負けとし勝点をマイナス3として処置する。行なわれた試合は遡って記録を抹消しない。リーグ順位決定の際にこのチームとの対戦結果が影響を及ぼす場合は対戦成績を除外する。

10) ユニフォーム

2008年度日本サッカー協会ユニフォーム規程に準じたユニフォームを用意する。ユニフォームはGKを含め、正副2着のユニフォームを用意し、会場に持参しなければならない。なお、副のユニフォームはシャツ、パンツ、ストッキングともに正のユニフォームと別色であること。番号は背番号と胸番号を貼付する。

11) 記録責任者

試合毎に記録責任者を置き、警告・退場、選手及びチーム関係者のペナルティー対象となる事項を専用の用紙に記入しなければならない(5)。

12) リーグ運営

参加クラブは、グラウンド確保、会場準備・後片付け等、相互運営に協力しなければならない(6)。

13) 審判員

審判は全て派遣審判とする。帯同審判を割り当てる場合は4級以上の有資格者(高校生3級は可)で経験豊富な審判員を派遣し、審判服を着用しなければならない(7、8、9)。審判手帳は必ず携帯し本部に照会して資格の確認を行って下さい。

14) 運営、指導者の不手際等へのペナルティーは選手に課さないという原則に基づき、試合運営全般にわたり、重大なミスやリーグ運営に支障をきたした場合は、所属・担当するチームにペナルティーとして10,000円/件を課し、これを運営費に組み入れる(10)

15) Jユースカップ関西地区代表権

順位決定ノックアウトラウンドで1位となったチームは、関西地区代表チームとしてJユースカップ出場決定戦への出場権を与える(11)。

16) プリンスリーグ(U - 18)関西2009 クラブ連盟出場決定戦への出場権

2009年度よりプリンスリーグ関西への関西クラブユースサッカー連盟からの出場枠は廃止され全てのチームは府県からの昇格(降格)となる。

17) 次年度シード権

この大会結果を次年度の日本クラブユースサッカー選手権大会関西予選のシード権参考資料とする(12)。

18) 大会実施委員会

大会実施委員長を宮川淑人(関西クラブユースサッカー連盟理事長)とし松本真吾(Aブロック)、宮川淑人(Bブロック)がブロック長としてBブロックについてはサザンウェーブが運営補佐する。雨天中止、都合による延期、ペナルティーの実施等全て大会実施委員会の判断・指示に従うものとする(13)。

19) リーグ運営費用: 大会参加費60,000円を徴収する。不足分については関西クラブユースサッカー連盟が補助する。費用が発生する場合は(グラウンド借用等)一旦、立て替えて頂き、領収書を事務局に提出して精算する。

20) 大会使用球

(株)モルテンより提供されたボールを各チーム持ち寄り試合球する。紛失や破損した場合はチーム責任において同等品を準備する。

(補足事項)

1 1次リーグでの警告・退場は、ノックアウトラウンドに持ち越しません。また、直前大会で受けた退場(一発退場・同一試合での警告累積による退場)の場合は、本リーグに出場停止などの処置を持ち越しません。なお、本リーグで受けた退場処分(同上)は、以降の公式試合に持ち越すものとします。

2 選手証にて確認出来ない選手・選手証に写真を貼り付けていない場合は、試合に出場することが一切出来ません。又、選手証の発行遅れによって選手証を保持していない場合は、Web登録画面のコピーを提出しなければ出場は認められません。

3 20名登録は試合毎に変更しても構いません。また、エントリー用紙は試合数×3枚を各自でコピーして持参して下さい。事務局では用紙を用意していません。

4 試合開始時点で8名を下回り棄権試合となった場合は、ペナルティーの対象とします。なお、試合開始時点で8名以上で負傷や退場等により、8名を下回った場合でも試合を続行するものとします。

5 記録責任者は、記録用紙に発生したことを客観的に記録して報告して下さい。記録担当は責任をもって対応、報告できる人を派遣して下さい。高校生は不可です。なお、日程表で記載している「ゲーム責任者」は「記録」担当チームがあたり、当該試合の統轄者としての責任のほか、当該ゲームにおいての全てのグラウンド準備や消えかけたラインの修正等も行って下さい。

6 特に、グラウンド確保については雨天使用不可の会場も含めて積極的に協力願います。又、使用するグラウンドにおいて準備と後片付けは全チームのご協力をお願いします。

7 今年度は副審については4級以上となっています。本リーグ規程に則った審判員でも、試合の展開・結果に影響を及ぼすおそれのある場合は、事務局の判断で当該審判員を拒否し、当該チームに他の審判員を求める場合があります。

8 主審となる方は、試合前に必ず副審と打合せを行って下さい。

9 本リーグ戦では試合毎の飲水タイムの導入可否は、主審の判断に委ねております。主審となった方は、本部と協議して飲水タイムを設けるか否かを議論することもあります。最終判断は主審で行って下さい。又、その際、試合開始前及び後半開始前に、当該チームへ飲水タイム設けるか否かを必ず通告して下さい。なお、気温や気候の変化により、前半に飲水タイムを設けても後半には設けない場合があります。

10 但し、「6 警告と退場」中、「悪質な行為で退場が発生した場合等には、本連盟規律委員会(大会実施委員長・リーグ運営担当2名・当該試合のゲーム責任者)を召集して処分を決定するものとする。」に該当するものと判断される場合、ペナルティー以外に出場停止等、相当の処分を課す場合もあります。

11 本年度の試合形式は、10/26 北信越地域代表VS 関西地域代表 10/26の勝者が11/2 にVS 東海地域代表と試合を行い勝者が出場権獲得。敗者は11/9に 中国地域代表VS九州地域代表の勝者と対戦、勝者に出場権が与えられます。

12 本リーグ戦のブロック分けについては、直前大会である「日本クラブユースサッカー選手権大会関西予選」の結果を反映させることとし、その結果のリーグ振り分けとなっています。

13 試合結果等の通常連絡はEメールにて行いますので、チェックを欠かさないで下さい。事務局よりEメール発信と同時に各チームへ連絡事項等を通達したものとします。天候不順による中止等の緊急連絡は携帯電話です。

【大会事務局】

(株)クラブハウス 〒530-0001 大阪市北区梅田2-4-13 阪神産経桜橋ビル9F

TEL: 06-6442-4156 FAX: 06-6442-4157 担当: 奥村/大黒